

I S N(インピーダンス安定回路網) KNW - 2 2 0 8

I S N(インピーダンス安定回路網)は、パーソナルコンピュータ(モデム搭載機器)、ファクシミリおよびデータ通信機器等の通信用端子(モジュール端子)における妨害波の電圧を測定する際に使用します。

I S Nは、測定時に外部から接続線を伝導して不要な無線周波妨害波信号が混入しないように、試験回路を外部回路から分離すると同時に、測定用端子に規定のインピーダンスを与えるための回路網です。

KNW-2208 は、1 Gbps の高速で通信を行う 1000base の回線測定用に新しく開発された回路網で、CISPR 22 第 5 版の仕様に適合しています。この I S Nは、本体の被試験機器側 (EUT PORT) にアダプタを結合して使用します。



KNW-2208 本体

仕様

項目	型名	KNW-2208
周波数範囲		150kHz ~ 30MHz
該当規格		CISPR 22 第 5 版
測定線路数		8 線(平衡 4 対線)
コモンモードインピーダンス		150 ± 20 、位相角 0 ° ± 20 °
アイソレーション(分離度)		150kHz ~ 1.5MHz 35 ~ 55dB 以上
		1.5MHz ~ 30MHz 55dB 以上
電圧変換係数		- 9.5dB ± 1 dB
測定線路挿入損失		30MHz 以下で 3 dB 以内
測定端子 (R F)		N-J (50)
線路端子		A E 側 : RJ-45 8 ピン
測定線路定格		MAX . DC100V、0.2A
寸法		150(W) × 85(H) × 90(D) mm (本体のみ)
重量		約 2.2kg
付属品		I S N アダプタ 8WBE - 65 と 8WBE - 75(2 個組、計 4 個) 収容ケース (本体とアダプタ 6 個を収容可能)
オプション(別売り)		ISN アダプタ 8WBE-55 (2 個組)

ISNアダプタ

不平衡減衰量(LCL)の値に合わせてISNのEUT側に装着するアダプタです。



付属のISNアダプタ 8WBE-65と8WBE-75
〔EUT側コネクタはRJ-45 8ピン
CN1、CN2の2個組：計4個〕

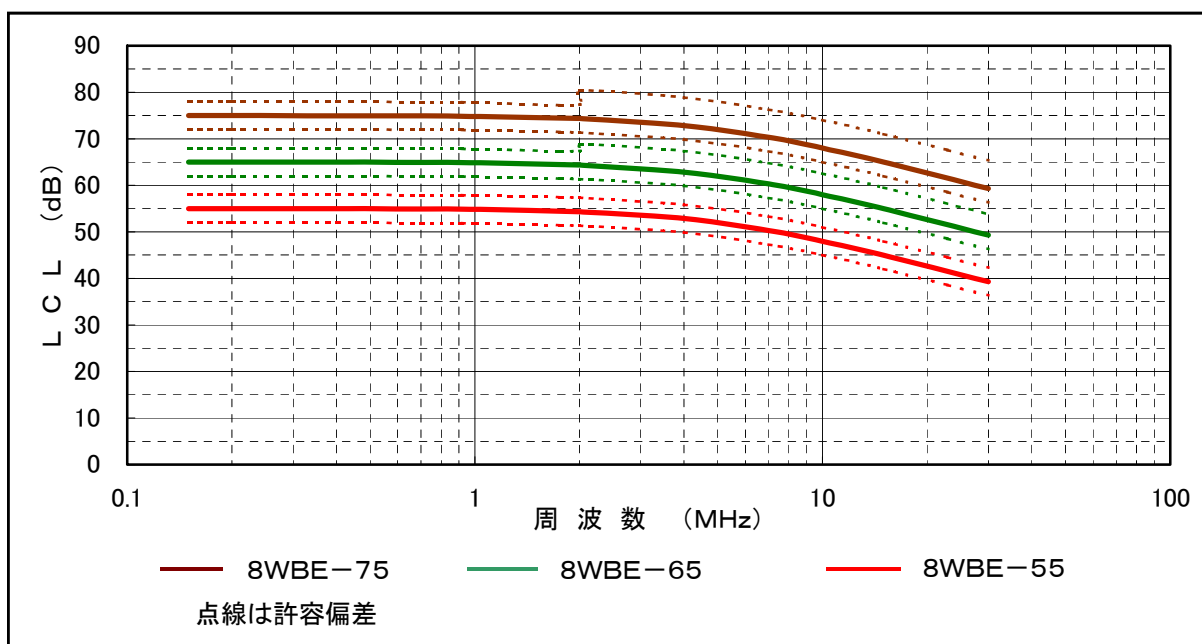


アダプタを装着したKNW-2208

不平衡減衰量(LCL)が55dBのアダプタ(8WBE-55)は、別途、ご要望により製造いたします。

ISNアダプタの不平衡減衰量(LCL)

EUT側アダプタの不平衡減衰量は、CISPR 22 第5版に合わせて下図のようになっています。



[ご注意]

仕様、デザインなどは、改善等の理由により予告なく変更する場合があります。
諸事情により名称や価格の変更、または生産中止となる場合があります。



協立電子工業株式会社

本社・営業G 〒186-0003 東京都国立市富士見台3-33-22
電話 042-501-9881 FAX 042-501-1225
大阪営業所 〒569-1141 大阪府高槻市氷室2丁目24-10
電話 090-3318-3437 FAX 072-695-2844
URL: <http://www.kyoritsudenshi.co.jp>
E-mail: kdksales@kyoritsudenshi.co.jp